※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学の鑑賞と演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

名作を読み、文学鑑賞の楽しさを体験しよう。
時代や洋の東西を問わず、世界的に有名な作品に触れることを目的とします。授業で扱う作品は後日、配布します。分量が多いので各自読み進めておいてください。作品を通じ豊かな教養を身につけましょう。
・忘れ物のないよう授業に臨もう。
・提出物は毎回あります。必ず期限を守り提出しましょう。
・配布するプリントはなくさないようファイルに綴じてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代文学や海外文学を学び、それぞれの特徴を理解する。
・現代文学や海外文学を比較することで、日本文学の特性を理解する。
・俳句や短歌、詩について基本的知識を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・作品成立の背景から、その主題を自分なりに考え、表現することができる。
・自分の思いを言語化し、それを俳句・短歌・詩などそれぞれの形で表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・多種多様な文学作品に触れることで、成立当時の社会について理解を深め、現代についても考察する力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・現代文学や海外文学のそれぞれの特徴を理解するとともに、それぞれの特性の理解を深める。 ・俳句や短歌を朗読する中で基礎的な知識の理解を深める。	・作品成立の背景から、その主題を自分なりに考え、表現することができる。また、自分の思いを言語化し、それを俳句や短歌などそれぞれの形で表現することができる。	・多種多様な文学作品にふれることで、成立当時の社会について理解を深め、現代についても考察する力を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文学作品１ ［教材］星の王子様 サンテグジュペリ	a：漢字の読み書きができる。本文を正確に書き写している。 b［話／聞］：作品や作者についてまとめ発表することができる。 b［書］：作品の主題をまとめレポートを作成することができる。 b［読］：内容を理解し読解している。 c：場面に応じた朗読ができる。	確認テスト 小テスト	授業プリント 発表	行動観察 授業プリント 振り返りシート
二学期	文学作品２ ［教材］レ　ミゼラブル Ｖ．ユゴー	a：漢字の読み書きができる。本文を正確に書き写している。 b［話／聞］：作品や作者についてまとめ発表することができる。 b［書］：作品の主題をまとめレポートを作成することができる。 b［読］：内容を理解し読解している。 c：場面に応じた朗読ができる	確認テスト 小テスト	授業プリント 発表	行動観察 授業プリント 振り返りシート
	文学作品３ ［教材］変身 Ｆ．カフカ	a：漢字の読み書きができる。本文を正確に書き写している。 b［話／聞］：作品や作者についてまとめ発表することができる。 b［書　］：作品の主題をまとめレポートを作成することができる。 b［読］：内容を理解し読解している。 c：場面に応じた朗読ができる	確認テスト 小テスト	授業プリント 発表	行動観察 授業プリント 振り返りシート
三学期	文学作品４ ［教材］伊豆の踊子 川端康成	a：漢字の読み書きができる。本文を正確に書き写している。 b［話／聞］：作品や作者についてまとめ発表することができる。 b［書］：作品の主題をまとめレポートを作成することができる。 b［読］：内容を理解し読解している。 c：場面に応じた朗読ができる	確認テスト 小テスト	授業プリント 発表	行動観察 授業プリント 振り返りシート

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　25　）時間